

ルネサンス豊田高等学校の学校評価について（2022年度 学校自己評価：学校運営・教育内容に関するもの）

ルネサンス豊田高等学校
学校評価・改善委員会

教育理念	学ぶ楽しさを知り、自ら学ぶ力と豊かな人間性を身につける
目標（テーマ）	<ul style="list-style-type: none"> 基礎学力を再生して（学力回復教育）高校を卒業 学ぶ楽しさを体験する科学的授業で、生涯を学び人に 目覚めよ！自分力。早期にやりたいことにチャレンジ 目標の実現をサポートする教育システムの提供

※評価基準…A：達成できている B：どちらかと言えば達成できている。 C：どちらかと言えば不十分である。 D：不十分である。

分類	評価の観点	評価項目	具体的な評価項目	評価	評価の観点と理由	今後の改善方針
学校運営	教育課程	学習指導要領への対応状況	教育課程は学習指導要領に沿っており、その編成・実施の考え方について、教職員間で共有ができています。	B	・グループ校の教科担当者で新学習指導要領の検討、理解を深めながら内容の精査をし、実施をしている。	学校外の研修会に参加するなど更なる内容の理解、実施をしていく。
		教育目標	生徒の学力・体調面など、個々の状況に応じた支援・指導を行っているか。	A	・スクーリング実施方法をできる限り生徒の事情に合わせ、柔軟に対応できる体制を取っている。	
	教職員連携	組織運営	本部及び本校の校務分掌や主任体制などが適切に機能するなど、学校の運営・責任体制が整備されているか。	A	・組織運営や校務分掌、各主任及び主事体制が適切に運用されている。	
		教員・教科間連携状況	教職員間の相互理解がなされ、共有及び信頼関係が構築され、教育活動が行われているか。	A	・SNSを活用しリアルタイムでの生徒対応状況を教職員間で共有しながら、その場に応じた対応を取っている。	
		学校の連携状況	職員全体の情報交換の機会があり、相互理解及び連携を取り、生徒対応にあっているか。	A	・週に1回4拠点をオンラインで繋ぎ、各部署の情報共有をしながら各所と連携を取り、生徒に対応している。	
		会議の有効性	職員会議・スクーリング会議などの共通認識・共通理解のもと、有効かつ効率的に機能しているか。	A	・定期的に職員会議や部門会議（進路指導部・生徒指導部、事務職会議等）を開催し、情報共有、意見交換の場面設定が行われている。	
	財務関係	学校設置会社の役員及び株式の状況	学校設置会社の役員及び株式の状況が決算短信に記載されている。その状況は学校を運営するにあたり適切なものであるか。	A	・学校設置会社の経営及び財務に関する状況が決算短信に記載されている。その状況は学校を運営するにあたり適切なものである。 ・就学支援金については、適正に執行されている。就学支援金指導監査についても問題なしと評価された。	
		学校経営に必要な財務等の状況	学校に必要な財務等の状況が決算短信に記載されている。その状況は学校を運営するにあたり適切なものであるか。	A		
		高等学校等就学支援金	高等学校等就学支援金に係る事務を適切に執行しているか。	A		
	施設・設備	面接指導等を実施する施設及び設備	面接指導等を実施した施設・設備が教育上、適切である。施設は学則に記載している。	A	・面接指導等（スクーリング）は、教育特区域内の学校で行われている。在籍生徒数の増加から連携施設での、本校教職員による進路指導、学習指導等の頻度が昨年度より減少したため。	次年度の年間計画へ今年度の反省を生かし、生徒への対応頻度を増やせるよう努めていく。
		学習支援施設	学習支援施設では学習面、生活面、進路面の支援を行う。	B		
	危機管理	役割分担	事故・事件・災害などに対する連携及び役割分担が明確になっているか。	A	・関係各所（警察・消防・学校医など）の連携はとれている。また事故、事件、災害時の校内体制も整っている。 ・学校内の設備において危険箇所については判明次第、修繕を行っている。 ・個人情報管理については、個人情報保護研修・エラーニングを用いた研修を行い、情報漏洩防止徹底を図った。	
安全管理		学校内の安全点検管理及び諸活動が実施されているか。	A			
危機管理対応状況		危機管理マニュアルに基づき、市役所、警察、消防と連携するなど、安全対策がとれているか。	A			
個人情報管理		生徒情報管理が適切に行われているか。	A			
教育内容・支援	面接指導・添削指導等	スクーリング参加状況	年間スクーリング計画に基づいた参加促進を行っているか。	B	・転学者の増加からスクーリング日程の追加実施とした。	・精神的、体力的に不安がある生徒への支援体制（生徒指導主事・保健主事を中心）を更に強化していく。 ・様々な課題がある生徒に対して特性に応じ、学ぶ意欲をあげられるよう取り組んでいく。 ・業務の見直しを行い、フィードバックの質向上に努めていく。
		スクーリング内容（面接授業）	各科目担当者が創意工夫を行い、生徒が主体的に参加でき、理解を深められる授業を展開しているか。	B	・授業内容については、学ぶ楽しさ、発見する喜びを得られるよう、内容・実施方法を工夫し面接指導を行っているが主体的に参加できる授業内容となるよう構成が必要。	
		レポート内容・添削	レポートが学習成果につながる内容になっている。インターネットを活用した添削結果のフィードバックをできる限り面一とせず、学習成果を高められるよう取り組んでいるか。	C	・フィードバックについて面一が見られた。生徒の学びが深まるコメントができるよう添削担当の業務分担の見直しが必要。	
	情報発信	ネット回線の有効活用	「ルネ高マイページ」「保護者マイページ」、SNSでのタイムリーな情報提供を行っているか。	A	・SNSを用いながら学校行事の様子を発信、動画による学校、教職員の紹介、質問箱を利用し、在校生だけでなく入学志願者にも活用されている。	
		個人に対する効果的な情報提供	「ルネ高マイページ」「進路公式LINE」にて、生徒及び保護者が学習進捗の確認や進路情報が得やすくなっているか。	A	・進路公式LINEを用いて進路情報の提供をタイムリーに行うことができている。直接進路担当に質問できるツールとして活用している。	
	情報教育	情報能力知識	各種活用能力の知識を向上させられるよう取り組んでいるか。	A	・情報の面接指導では、SNS有効な活用方法や依存症の危険性に関して重点をおきながら取り組んでいる。 ・教員がSNSを学校アカウントで運用しており、不適切な内容があった生徒へ指導・説教を行っている。	
情報モラル指導		情報発信・公開に伴う責任など情報モラルの教育に取り組んでいるか。	A			
生徒・進路・保健指導	生徒指導	指導方針の一貫性	指導方針に従い、学校満足度（進級卒業・進路決定など）を高められているか。	B	・スクーリングでは、生徒指導部、保健主事を中心にして共有事項・対応方法を教職員間で全体共有をし、参加生徒の特徴に沿った指導方針を定めている。 ・事前会議にて全教員に注意事項・配慮事項の共有をしている。スクーリングと並行しての座学研修実施が難しいため、OJTを実施している。 ・保護者とも連携を取りながら生徒の課題を把握し、卒業に向けサポートしている。	・次年度の年間計画に進路行事、学習支援等行事も充実させ、学校満足度向上に努めていく。 ・SNS機能を充実させ、家庭と更なる連携が取れるよう努める。
		教員の共通認識と研修	生徒が安全に活動できるよう共通認識にて運営されているか。また、生徒の実態に応じたテーマにて、計画的な研修を実施しているか。	A		
		家庭との連携状況	計画的かつタイムリーな連携をとり、充実した学校生活が送れるよう支援しているか。	B		
		いじめ等の問題行動の未然防止	すべての生徒が安心して学校生活を送れるよう、基本方針に基づき、いじめ対策委員会を設置し適切に運営されているか。	A		
	進路指導	キャリア教育について	キャリア教育（進路指導）に取組む体制が整備され、生徒の自立に向けた取組みが実践されているか。	A	・希望進路実現に向け、面談、弊校のみの大学・専門学校・就職合同説明会、希望進路別の説明会、試験対策指導（模擬試験・面接練習）を各キャンパスを活用し実施した。「とよた多世代参加支援プロジェクト」からボランティアに参加する仕組みを整えている。	
		保健指導	健康の保持増進について	心身ともに健康であるための支援（定期連絡やスクーリング時における生活習慣の見直し）が実施されているか。	A	
その他	教職員研修	教職員の資質向上を図るため、計画的な研修を実施しているか。	A	・コンプライアンス研修・校内研修・救命救急研修を通じ、教職員の資質向上に努めた。	学校だけでなく改善に取り組むだけでなく、評価委員会等からの評価から、全ての関係者と課題を共有・改善していく。	
	学校関係者評価	「学校運営点検調査」、「豊田市教育特区学校審議会」ほか学校関係者による評価、それぞれの立場・視点から意見を出し合うことを通じ、開かれた学校づくりが進められているか。	C	・学校関係者評価について評価委員会等を設置することが必要である。		
	他校及び関係機関との連携	姉妹校・他校や自治地区・地域の組織と交流をもち、情報交換等を行い、学校全体の教育力を高められるよう努めているか。	A	・「とよた多世代参加支援プロジェクト」から生徒の社会参加に通じるインターン企画を取り入れた。豊田市内で実施される「ゆるっとほけんしつ」へ参加し連携を深めている。		

校長 教頭 事務長
